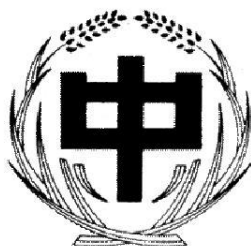


＜令和 8 年度新入生対象＞

新入生・保護者説明会資料



大穂学園

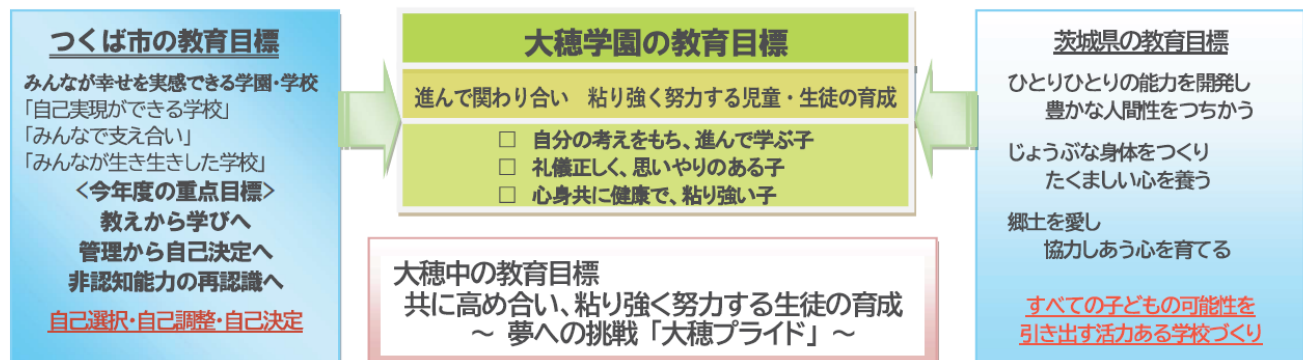
つくば市立大穂中学校

新入生・保護者説明会 目次

目 次	ページ
	1
1 学校グランドデザイン	2
2 学校概要	3
3 大穂中全体図・校舎配置図	4
4 教育課程（部活動含む）	5
5 日課	8
6 7 学年関係の主な行事予定	9
7 学校諸会計について	10
8 大穂中応援団ボランティア（旧 P T A 活動）	11
9 中学校の生活について	12
10 携帯電話の取扱について	14
11 通学路地図	15
12 学習・テストについて	17
13 進学先一覧	19
14 令和8年度 啓志式について	20
15 制服、体操服、上履き、体育館履き等取扱店	20

1 学校グランドデザイン

大穂学園つくば市立大穂中学校 グランドデザイン 2025



生徒自ら問いを見出し、試行錯誤しながら解決していく探究的な学び



【教員のスキルアップとパフォーマンス向上のための働き方改革の推進】 目指す教師像: 学びのイノベーションを推進し、質の高い教育の展開を目指す教師

◇指導力・人間力の視点◇

- ・授業力・生徒理解・生徒指導力
- ・デジタル教科書、ICT、ギガ端末の活用
- ・校内研修の充実（ケース会議・不登校対策の充実）
- ・働き方を意識した教科経営の実施（教科部会や授業実践）
- ・コンプライアンスの意識が高く、服務規律を遵守

コミュニティ・スクールの推進

目指す地域像: 地域・保護者と一体となって子供を育む学校

- ・地域の人材・物的資源の活用
- ・社会教育との連携
- ・生徒による地域貢献
- ・つくばスタイル科における発信型プロジェクト学習
- ・学校運営協議会との連携（推進委員会）
- ・青少年を育てる会との交流
- ・地域防犯、防災体制の構築
- ・学習支援ボランティア・出前授業等の教育プログラム
- ・学習、体験活動の充実
- ・部活動支援
- ・キャリア教育の充実

学校教育

家庭教育

社会教育
 地域学校協働活動

2 学校概要

(1) 大穂学園教育目標

進んで関わり合い 粘り強く努力する児童・生徒の育成

(2) 学校目標

共に高め合い、粘り強く努力する生徒の育成
～夢への挑戦「大穂プライド」～

問いを立て、試行錯誤しながら自らの学びを組み立てる力の育成

(3) 校訓

正しかれ 気高かれ 逞しくあれ

(4) 本校の沿革

昭和	5 1. 5. 2 8	旧大穂町立大穂中学校と吉沼中学校が統合して大穂町立大穂中学校となる。
	5 3. 4. 5	開校式（校長以下教職員 24 名にて発足）
	8. 1 0	プール・体育館・武道館竣工
	5 9. 6. 1	筑波郡教育研究会指定 『国語科を中心とした主体的な学びの進め方』の研究
	6 2. 1 1. 3 0	つくば市立大穂中学校となる。
平成	2. 3. 3 0	卓球場竣工
	4. 4. 8	運動場整備工事
	5. 2. 2	全天候型テニスコート 2 面増設
	7～8 年度	市教委・市教研指定 「生徒の主体的な活動を支援する学習指導の在り方（全教科）」
	9～13 年度	市社会福祉協議会指定 ・ボランティア活動普及事業協力校（H9～H10） ・フォローアップ事業協力校（H11～H13）
	11～15 年度	文部科学省・郵政省指定 先進的ネットワークモデル地域推進事業
	12～13 年度	文部科学省指定 科学技術理科教育推進モデル地域事業
	12. 7. 1	運動場整備工事
	17. 9. 1	上水道工事
	19～20 年度	市教育研究会指定 『確かな学びを表現し合える授業作りの工夫』
	24. 10～	体育館耐震補強工事、校舎増築工事
	25～26 年度	小中一貫教育研究指定推進校研究発表会
	25	ソーラー発電装置、防犯ビデオ設置
	29～30 年度	市教育研究会指定 『地域とともに歩み社会力を高める小中一貫教育の在り方』
令和	2 年度	武道場耐震工事
	4 年度	特別教室エアコン設置工事
	6 年度	体育館バスケットゴール修繕工事
	7 年度	つくば市ルールメイキング モデル校

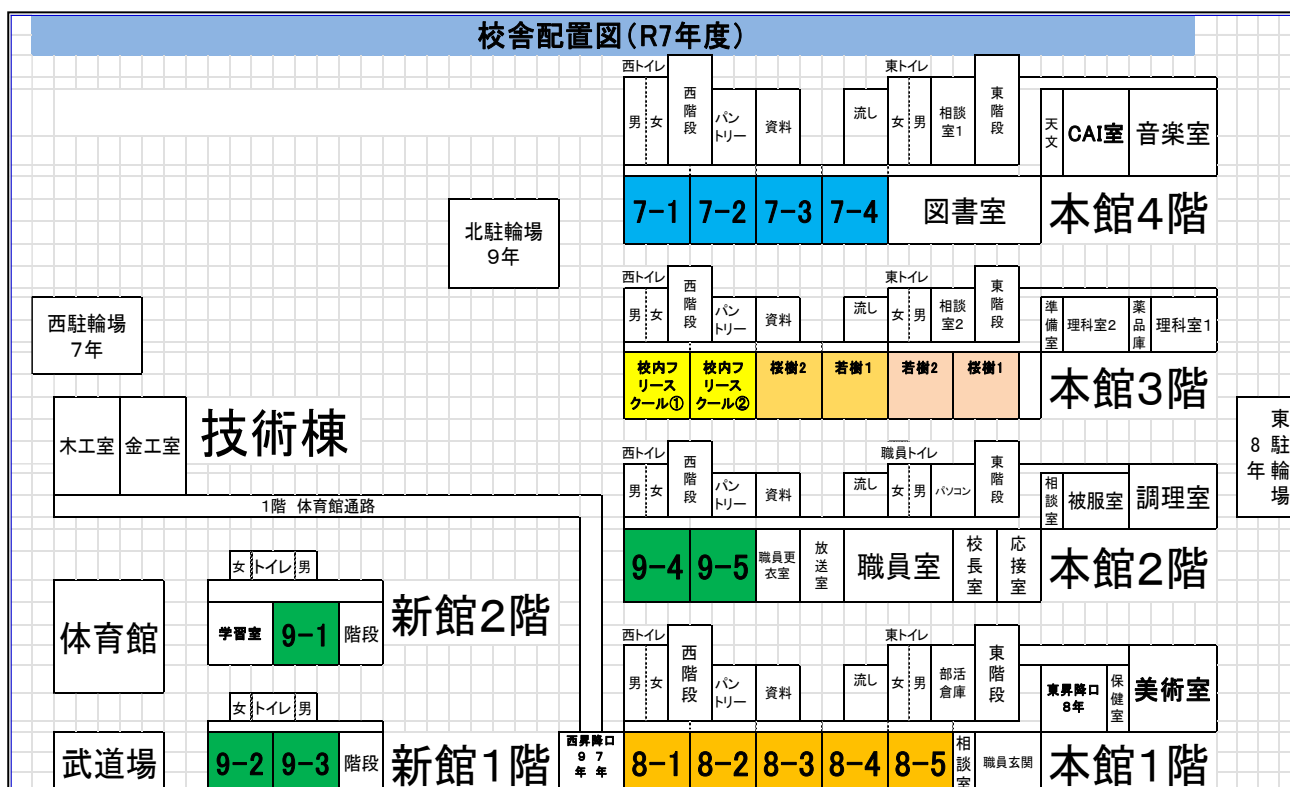
(5) 在籍生徒数（令和 8 年 1 月 16 日現在）【通常学級 14 クラス、特別支援学級 4 クラス】

学 年	7 学年	8 学年	9 学年	合 計
生徒数	126	155	152	433

3 大穂中全体図・校舎配置図



<令和7年度校舎配置図>



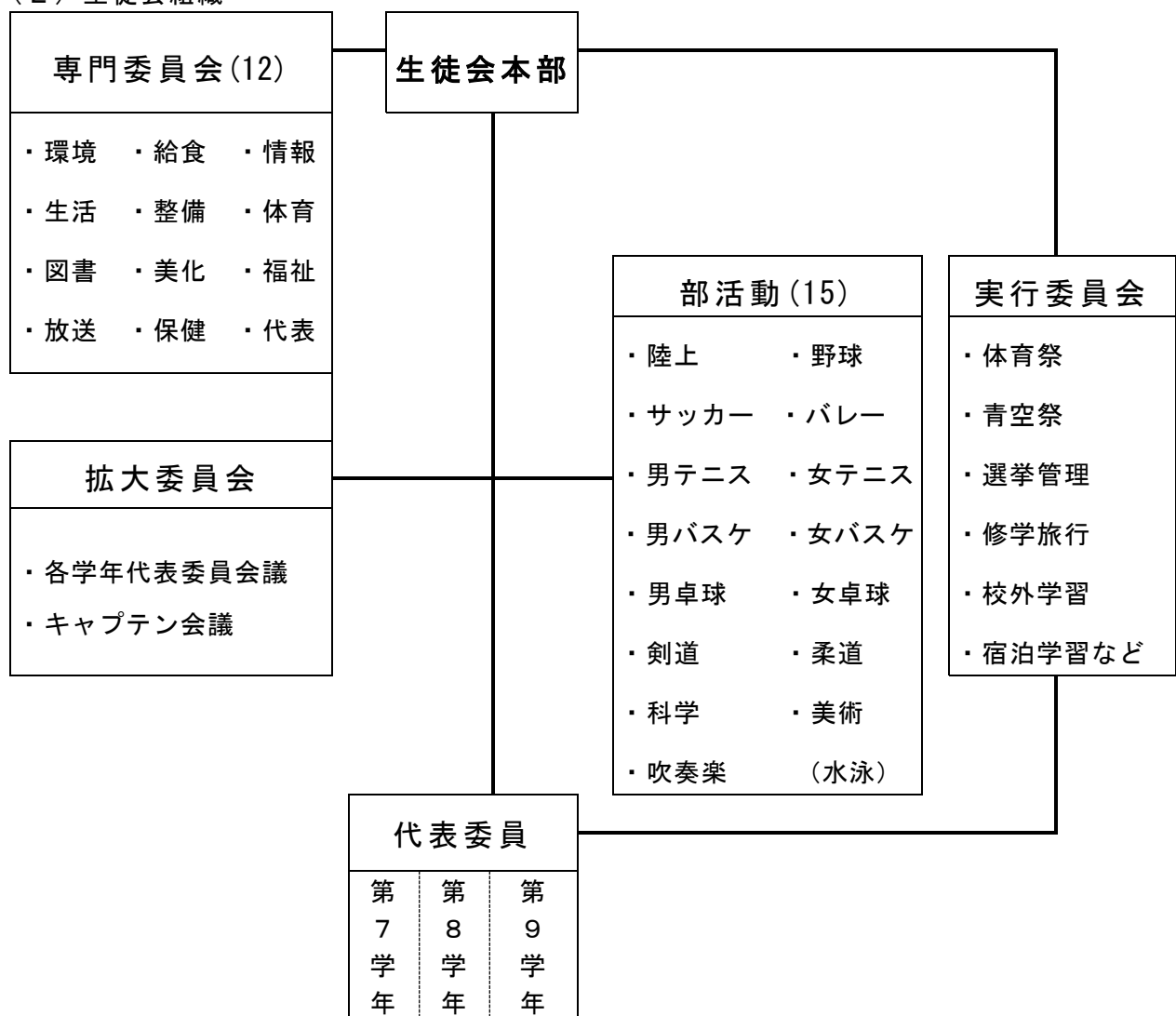
4 教育課程（参考：令和7年度）

（1）第7学年の教科と週時数

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	特活	T S	合計
前期（4月～10月）	4	3	4	3	1.5	1.5	3	2	4	1	1	1	29
後期（11月～3月）	4	3	4	3	1	1	3	2	4	1	1	2	29

前期の音楽・美術は、毎週1時間と隔週で実施する1時間と合わせて1.5時間。

（2）生徒会組織



（3）部活動について ※令和7年度を参考に記載してあります。

① 目的

- ア 共通の趣味や関心を通じて集団で活動する中で、友情・親和・協調等の精神や、自主的・自律的な生活態度を養う。
- イ 生徒を中心とした自治的活動を進める中で個性の伸長を図ると共に、強固な精神力や身体を育成する。
- ウ 集団の一員として規律を守ること、礼儀正しい態度を養う。

②部活動名

部 活 動 名	男	女	部 活 動 名	男	女
陸 上 競 技 部	○		バレーボール部		○
軟 式 野 球 部	○		バスケットボール部	○	○
サ ッ カ ー 部	○		卓 球 部	○	○
ソフトテニス部	○	○	剣 道 部	○	
美 術 部	○		吹 奏 楽 部	○	
科 学 部	○		柔 道 部	○	

③入部について

- ア 入部届を提出することで正式入部とする。（正式入部は5月初旬頃）
- イ 校外でのクラブチーム等に所属していても部活動に加入できますが、入部した部活の練習や大会に参加できることが条件となります。
- ウ 部活動を欠席・早退をする場合について
・塾や習い事、その他の用事で部活動を欠席もしくは早退する場合は、顧問に申し出て下校する。
- エ 練習時間について
・平日は2時間以内、休業日は3時間以内とし、他校との練習試合等が計画された場合は1日となることもある。その場合には、平日に休養日を設ける。
・練習時間に変更が生じた場合は、緊急メールや連絡網等にて事前に連絡をする。
- オ 完全下校時刻について（令和7年度の場合）
（下校時刻の15分前に部活を終了し下記を完全下校時刻とする。）

4月10日から 10月11日まで	帰りの会後 ～ 17:15 【完全下校時刻17:30】
10月15日から 10月28日	帰りの会後 ～ 17:00 【完全下校時刻17:15】
10月29日から 1月31日	帰りの会後 ～ 16:30 【完全下校時刻16:45】
12月 1日から 1月31日	帰りの会後 ～ 16:30 【完全下校時刻16:45】
2月 1日から 2月28日	帰りの会後 ～ 16:45 【完全下校時刻17:00】
3月 1日から 3月24日	帰りの会後 ～ 17:00 【完全下校時刻17:15】

カ 部活動を行わない日

- ・原則として、毎週月曜日・木曜日。ただし、大会等により練習日や練習時間に変更が生じた場合は顧問から事前に連絡して実施。
- ・中間テスト、期末テストの3日前から前日まで。
- ・学校閉庁日 8月12～15日、茨城県民の日11月13日、年末年始12月29日～1月3日
- ・つくば市の部活動指導方針
原則として、夏季休業中は8月13日から16日までの4日間と、
冬季休業中は12月29日から1月4日までの7日間を休養日

キ 部活動の加入について

学校としては多くの生徒が加入してほしいと考えていますが、部活動の加入は強制ではありません。加入後は、毎日の練習への参加を基本とします。

ク 各部活動で購入するもの（令和7年度の場合）

来年度は、部活動の地域展開がありますので、休日の活動については検討中です。また、購入するものについては、令和7年度のを参考に記載させていただきます。今後の変更点については、令和8年度に各部活動顧問等からご連絡させていただきます。

<各部活動購入一覧>

部活動名	項 目	内 容
野球部	購入物	試合用ユニフォーム一式（2万円程度）、グローブ、スパイク（白）、グラウンドコート（18,000円程度）
サッカー部	購入物	ユニフォーム（パンツ・ストッキング）（1万円程度）、スパイク、すね当て登録料2,100円、ウィンドブレーカー13,000円程度
男子テニス部	購入物	ユニフォーム（約13,000円）、テニス連盟登録料（2,000円） ラケット・シューズ（約15,000円～） その他：地方大会に参加する場合大会参加費（1,000円程度）がかかることもあります。
女子テニス部	購入物	必須：ユニフォーム（約13,000円）、テニス連盟登録料（2,000円） 希望：ラケット・シューズ（約15,000円～） その他：地方大会に参加する場合大会参加費（1,000円程度）がかかることがあります。
男子卓球部	購入物	ユニフォーム上下（9,000～11,000円程度）、ラケット（6,000円～）、ラバーメンテナン用具（1,500円程度）、替えのラバー代金（6,000円程度～）、希望者のみシューズ代金（3,000円程度～）、防寒着上下（12,000円程度）卓球協会登録料&ゼッケン代金（約2,000円） その他：地方大会に参加する場合の個人戦参加費（500～1,000円程度）
女子卓球部	購入物	ユニフォーム上下（9,000～1,100円程度）、ラケット（6,000円～）、ラバーメンテナン用具（1,500円程度）、替えのラバー代金（6,000円程度～）、希望者のみシューズ代金（3,000円程度～）、防寒着上下（12,000円程度）卓球協会登録料&ゼッケン代金（2,000円） その他：地方大会に参加する場合の個人戦参加費（500～1,000円程度）
剣道部	購入物	剣道用具一式（70,000円程度） ウィンドブレーカー上下（13,000円程度）
柔道部	購入物	柔道着（20,000円程度） 協会登録料2,000円
男子 バスケットボール部	購入物	バスケットシューズ（約10,000前後）協会登録料1,500円 ビブス4,500円 バスケットパンツ2,500円 Tシャツ2,500円、ロングTシャツ2,700円（希望者のみ） ウィンドブレーカー 12,000円程度
女子 バスケットボール部	購入物	バスケットシューズ（約10,000前後）、協会登録料1,500円 チームTシャツ2,000円程度、ウィンドブレーカー13,000円程度
バレーボール部	購入物	練習着一式（10,000円程度）バレー用シューズ（10,000円前後） ウィンドブレーカー上下12,000円程度、登録料1,000円
陸上競技部	購入物	日本陸連登録料（2,000円）ユニフォーム上下（約15,000円） ウィンドブレーカー上下（約12,000円）、種目に応じてスパイクなどの購入が必要です。 その他：記録会参加料（約500円/1種目）
吹奏楽部	購入物	チューナー、譜面台、楽器お手入れセット、基礎練習ハンドブック、ノート、楽譜ファイル合計約15,000円 その他楽器によってマウスピース・リードを購入
美術部	購入物	特にありません。授業で購入したアクリル絵の具を使用します。
科学部	購入物	特にありません。

5 日課

令和7年度大穂学園つくば市立大穂中学校 日課表

※後期 10/14(火)～

※7:40 校舎開錠、7:30 留守電解除

日 課	普通日課(50分)			短縮日課(45分)	
時間数	5時間	6時間	6時間 ※6H委員会	5時間	6時間
入室完了	～8:05 荷物片づけ 朝読書スタート				
出席確認	8:10				
朝の会	8:15～ 8:20				
1校時	8:30～ 9:20	8:30～ 9:20	8:30～ 9:20	8:30～9:15	8:30～9:15
2校時	9:30～10:20	9:30～10:20	9:30～10:20	9:25～10:10	9:25～10:10
3校時	10:30～11:20	10:30～11:20	10:30～11:20	10:20～11:05	10:20～11:05
4校時	11:30～12:20	11:30～12:20	11:30～12:20	11:15～12:00	11:15～12:00
給 食	12:20～13:05	12:20～13:05	12:20～13:05	12:00～12:45	12:00～12:45
清 掃	13:05～13:20	13:05～13:20	13:05～13:20	12:45～13:00	12:45～13:00
昼休み	13:20～13:35	13:20～13:35	13:20～13:35	13:00～13:15	13:00～13:15
5校時	13:40～14:30	13:40～14:30	13:40～14:30	13:20～14:05	13:20～14:05
6校時	—	14:40～15:30	14:35～帰りの会	—	14:15～15:00
帰りの会	14:35～14:40	15:35～15:40	14:50～15:30委員会	14:10～14:15	15:05～15:10
部活なし 完全下校	14:55	15:55	15:45	14:30	15:25
部活動	14:50～	15:50～	—	14:25～	15:20～

6 第7学年関係の主な行事予定（参考：令和7年度）

月	主 な 行 事
4	・ 啓志式 ・ 身体測定 ・ 家庭確認 ・ 交通安全教室 ・ 授業参観、懇談会 ・ 大穂中応援団総会 ・ 避難訓練
5	・ 健康診断 ・ 市陸上競技大会 ・ 県南陸上大会 ・ 創立記念日（5月28日） ・ 大穂学園合同引き渡し訓練
6	・ 1学期中間テスト ・ 県南陸上大会 ・ 市総合体育大会 ・ 県南総合体育大会 ・ 県南水泳大会 ・ 生徒総会
7	・ 三者面談（生徒・保護者・担任） ・ 県総合体育大会 ・ 県水泳大会 ・ 県陸上大会 ・ 1学期期末テスト（技能教科）
9	・ 1学期期末テスト（5科） ・ 県南新人陸上大会 ・ 体育祭（半日） ・ 県南新人水泳大会 ・ 市新人体育大会
10	・ 1学期終業式 ・ 2学期始業式 ・ 県南新人体育大会 ・ 県新人体育大会 ・ 県新人水泳大会 ・ 避難訓練 ・ 自転車点検 ・ 県新人陸上大会 ・ 青空祭（校内合唱コンクール（パ・ホール）・ステージ発表等） ・ 芸術鑑賞会
11	・ 県駅伝大会 ・ 2学期中間テスト
12	・ 生徒会役員選挙 ・ 授業参観 ・ 学級懇談会
1	・ 県学力診断テスト（7・8年生） ・ 宿泊を伴う校外学習（スキー） ・ 避難訓練 ・ 二者面談（保護者・担任）
2	・ 2学期期末テスト（7・8年生） ・ 授業参観、学年懇談会（7・8年生）
3	・ 卒業を祝う会 ・ 卒業証書授与式 ・ 修了式

※年度によって、実施時期が異なる場合があります。

7 学校諸会計について

(1) 口座振替（令和7年度入学生の金額）

振替費目	振替金額（年計）	備考
学年費	30,000 円	教材・学年使用物品購入、写真代、進路・卒業に係る費用等
大穂中応援団費	12,000 円	学習環境整備、部活動後援に係る費用
生徒活動支援費	5,400 円	生徒会・委員会活動、授業教材物品、学校行事に係る費用
スポーツ振興センター掛金	460 円	災害共済給付加入掛金
合計	47,860 円	

(2) 月別振替金額（令和7年度の場合）

月	学年費	応援団費	生徒活動支援費	スポーツ振興センター	合 計
5 月	16,000 円			460 円	16,460 円
6 月	7,000 円	6,000 円	2,700 円		15,700 円 (9,700 円)
7 月	7,000 円	6,000 円	2,700 円		15,700 円 (9,700 円)
合計	30,000 円	12,000 円	5,400 円	460 円	47,860 円 (35,860 円)

※ 大穂中応援団費は世帯数での納入のため、大穂中に兄弟がいる場合は除かれます。

(3) 取扱金融機関および振替手数料

金融機関	支 店	振替手数料
常陽銀行	全ての本・支店から可能	振替 1 件につき 55 円

(4) 振替日

振替月の 10 日に引落しを行いますが、10 日が土日祝日の場合は翌営業日となります。

(5) 給食費

現在引落しされている口座から、引き続きつくば市からの口座振替となります。

納入金額	振替日	納入方法
4,700 円／月	5～3 月 ※各月の月末	つくば市健康教育課へ登録した口座からの振替

(6) 修学旅行・校外学習等に係る旅行費用について

学校で契約した旅行会社へ、直接お支払いいただきます。

金額や納入方法等については、時期になりましたらご案内いたします。

8 大穂中応援団・後援会について

大穂中学校では、保護者の皆様のボランティア活動を主体とした大穂中応援団・後援会を組織しています。

大穂中応援団・後援会の活動及びご支援のおかげで、様々な活動を実施することができております。引き続き、ご支援とご協力をお願いしたいと考えております。

※PTA組織ではないため、市、県PTA連絡協議会への加入及び、会議への出席等はありません。

(1) 大穂中応援団・後援会事務局

○事務局員の募集（公募、任期1年 再選可）

○大穂中応援団・後援会の活動やボランティアの活動等の話し合いの実施

○大穂中応援団・後援会独自の企画検討（R7：給食試食会）

○大穂学園コミュニティ・スクール委員（1名）を事務局員が兼ねています。

○会計監査の実施

○事務局員の募集

→新入生保護者の皆様には、2月中にご登録された緊急メールに募集の案内を送信させていただきます。ご応募をお待ちしております。

(2) ボランティア内容（例）

○交通安全指導（朝）

○あいさつ運動（大穂学園コミュニティ・スクールと合同）

○体育祭駐車場係

○自転車点検サポート

○大穂学園コミュニティ・スクール会議への出席

○大穂学園防災連絡会議への出席

○合唱コンクールでの交通安全ボランティア

(3) ボランティアの募集

○随時 緊急メール配信システム、スクリレを使ってボランティアの募集を行います。

できる方が、できる時に、 を合言葉に

主体的なボランティア活動の展開を目指しています。

9 中学校生活について

(1) 登校下校

- 7:30 まで 欠席、遅刻等の時は、健康状況登録アプリ『リーバー』に、出欠や健康状態を送信して下さい。 ※登録用紙は、啓志式受付で配付
- 7:30～8:00 まで 7:30 までにリーバーで送信できない場合は、電話で欠席や遅刻等の連絡をお願いします。
- 7:40 校舎開錠
- 8:05 教室への入室完了
- 8:10 出席確認
- 帰り 『スクリレ』で毎月の下校時刻を配信しています。
※学校の留守電は、完全下校時刻の1時間後にセットされます。
(朝は7時30分から解除します。)
※早退をする場合は、原則保護者の迎えになります。保護者が迎えに来られない場合は、生徒は担任(不在の場合は、学年担当職員)の許可を得てから下校し、帰宅したら、自宅から学校に連絡する。

(2) 通学について

ア 自転車通学について

- ヘルメット、安全タスキを着用する。(啓志式で配付)
- 交通ルール、マナーを守る。
(道路の左端を通行し並進しない。原則歩道がある所では歩道を走行するが歩行者がいる場合には自転車を降りるなど歩行者を優先する。交差点での一時停止等)
- 通学用自転車には、学校交付のナンバーシールをつける。(入学後配付)
- 自転車については、以下のきまりがあります。
 - ・スタンドは直立。(斜め、一本スタンドは禁止)
 - ・荷籠(にかご)、〔後ろキャリア(荷台)はつけるのが望ましい。(推奨)〕
 - ・色は派手でないもの。(シルバーか黒がのぞましい)
 - ・ハンドルは、セミアップか横一本棒のもの。
 - ・ギアのきまりはないが、内装ギアがのぞましい。
- 安全面の観点から、リュックサック型のバックは背負う、それ以外のバックは荷台にひもをくり付けて通学する。前かごにはその他の入りきらない荷物(水筒や着替え、部活動のシューズ等をいれるもの)を入れてもよしとする。
- 雨天時は、雨合羽(白、アイボリー等)を使用する。雨合羽を着用している時は、安全タスキは使用しなくてもよい。

イ 通学路について

- 通学路については、「家庭環境調査票」、「自転車通学許可願」、本人(保護者)の申告により明記し、登下校する通学路とする。(交通事情等を考慮し、できるだけ安全な最短の道を選ぶ。通行禁止になっている道路は通らない。)

(3) 服装について

ア 服 装

- 服装は、すべて清潔で質素を旨とし、本校指定のものの着用する。

期 間	
冬 季 10月～6月	・中学生用普通学生服(本校指定のもの) ・セーラー服(スカーフ着用・本校指定のもの) ※スラックス可とする。
夏 季 6月～ 10月中旬	・白ワイシャツ(長袖・半袖共に可) ・ズボン 冬期用のものと同じ(夏用ズボンも可) ・白のセーラー服(スカーフ着用・本校指定のもの)※スラックス可とする。 ・白無地のポロシャツ(標準)

※ 冬季、夏季への服装への変更に関し、移行期間を設けています。

イ その他の服装

靴 下	・白または黒とする（ワンポイント可・スニーカーソックスは不可） （冬季に黒のストッキング又はタイツを着用してよい）
セーター ベスト	・黒、紺、白、灰色のVネック （柄ものは着用しない。） ※カーディガンの着用可
防寒着	・派手でないウィンドブレーカー等を使用する。（黒、紺、灰色、青、白） ・スクールコート、ダッフルコート、ベンチコート等可とする。 ※スウェット生地は認めない（黒、紺、灰色、青） ・自転車走行時に、巻き込まれるなどの危険性のない長さのものとする。 ・防寒着は室内で着用しない。 ※ウィンドブレーカーは、部活動によってまとめて購入している場合があるので要確認。 （冬期は膝掛けの使用は可・使用期間が決まっている）
手 袋、 マフラー	・派手なものはさける。 ・マフラーは巻き込まれるなどの危険性のない長さのものとする。 ※ネックウォーマーは可とする。
ベルト	・装飾のない黒無地とする。（幅は、3 cmを基準とする）
通学用靴	・運動に適する白又は黒を基調とした運動靴（靴ひもの色は白又は黒とする。）
上履き	・本校指定のもの（体育館シューズと兼用） （色について）※新7年：緑色 8年：青色 9年：黄色

ウ 体操服について

期 間	服 装
冬 期	・長袖ジャージ上下（本校指定のもの）
夏 期	・半袖シャツ、ハーフパンツ（本校指定のもの）

エ 頭髪について

- 安全で、学習活動や学校生活に支障がないようにし、常に面接試験や受験に挑める髪型とする
 - ・髪が肩についたら、縛る。
 - ・その際はゴム（色は黒、紺、濃い茶色）を使用し、装飾品をつけない。
 - ・ツーブロックの場合、眉毛の高さまで刈り上げることを可とする。
 - ・前頭部で結んだり、編み込みをしたりすることを認めない。
 - ・緊急時や登下校時にヘルメットを着用できる髪型とする。
 - ・パーマ、脱色、染色、整髪料等は禁止。

（４） 所持品について

- ア 学習に不必要なものは持ってこない。
- イ 所持品には校名・学年・氏名を書いておく。
- ウ 携帯電話は、生徒の学校への持ち込み（休日等の部活動も）を原則禁止とする。特別な事情等がある場合は、担任等へご相談ください。

（５） 外出について

- ア 外出する時は、行き先、用件、帰宅時刻等を家の人に告げて行く。
- イ 外出するときは、中学生らしい服装とする。
- ウ 生徒だけの外泊はしない

10 携帯電話の取り扱いについて

文科省の資料等では、親子で話し合いルールを決めている家庭ほど、子がネットを適切に利用できている状況が示されています。賢い利用には、形式的な制限ではなく主体的なルール作りが不可欠です。下記内容をヒントに、ぜひ各家庭でお子様を交えて「我が家のルール」を相談してください。

○ケータイ所持の目的や購入動機について

- ・ケータイを購入する場合、購入目的を家庭でしっかり話そう。
- ・友達が持っているから、誕生日だから、成績が上がったから、部活動で勝ったから等、プレゼントやご褒美での購入ではなく、何のために購入するのかしっかり相談しよう。

○利用の仕方について（使う時間や場所、使い方、健康面への配慮等）

- ・自宅では子ども部屋ではなく居間で利用しよう。
- ・食事中、入浴中・勉強中・自転車乗車中、何かをしながらのケータイは止めよう。
- ・目の疲れを防ぎ、遅い就寝にならない様に「お休みメール」や深夜の使用は止めよう。
- ・速攻レスや3分ルール等の無理なメールの返信ではなく、時間がある時に返信しよう。
- ・学校のネットルールやケータイルールをきちんと守ろう。

○利用の内容について（メールやウェブサイトへの対応）

- ・ネットの情報が自分に必要で正しい情報かどうかをよく考えてアクセスしよう。
- ・不明なサイトやチェーンメール、知らない人からのメールは無視しよう。
- ・掲示板等の書き込みには個人情報に十分に注意し、安易な書き込みはしないようにしよう。
- ・架空請求等の不正請求には必ず親に相談し、自分で対応することは止めよう。



○利用のマナーやルールについて

- ・人の心を傷つける事実無根や誹謗中傷の内容を書き込むことは止めよう。
- ・友だちに流されて書き込んだりせず、断る勇気をもとう。
- ・大人になり判断力がつくまで、無責任（な投稿）になりやすい匿名サイトの利用は遠慮しよう。
- ・大事な話は、必要によっては、直接、会って話す等、ケータイと適度な距離をおこう。

○利用制限について（フィルタリングや料金制限）

- ・フィルタリングで有害情報から身を守り、安心して安全な利用をしよう。
- ・危険なサイトにアクセスしないようにフィルタリングを必ず設定しよう。
- ・利用料金や利用時間などのリミット制を設定し、適切な利用環境をつくろう。
- ・ケータイの使用が日常生活に支障がある時やルール違反がある場合、利用を停止しよう。

○その他について

- ・子どもの身を守り、ケータイ依存からの回避のため、ルールづくりを必ずおこなおう。
- ・家庭のルールは「ケータイ契約書」等にまとめ、後から確認が出来る様に明文化しよう。
- ・適切な判断の賢いケータイユーザーになるため、情報モラル学習をしっかりしよう。
- ・一度決めた家庭のルールも、子どもの成長とともに定期的に見直そう。

※携帯やスマホは、保護者の責任で契約し、子どもに貸し与えるものです。

※「持たせたまま」は危険です!!使用状況に関心を持ちましょう。

※SNSのトラブルが多発しています。日々の様子や会話から変化・違和感を察知することが早期発見・解決のカギとなります。

11 通学路地図

以下の通学路を参考にして下さい。

黒線…通学路、 ○… 通行可、 ×…通行不可、



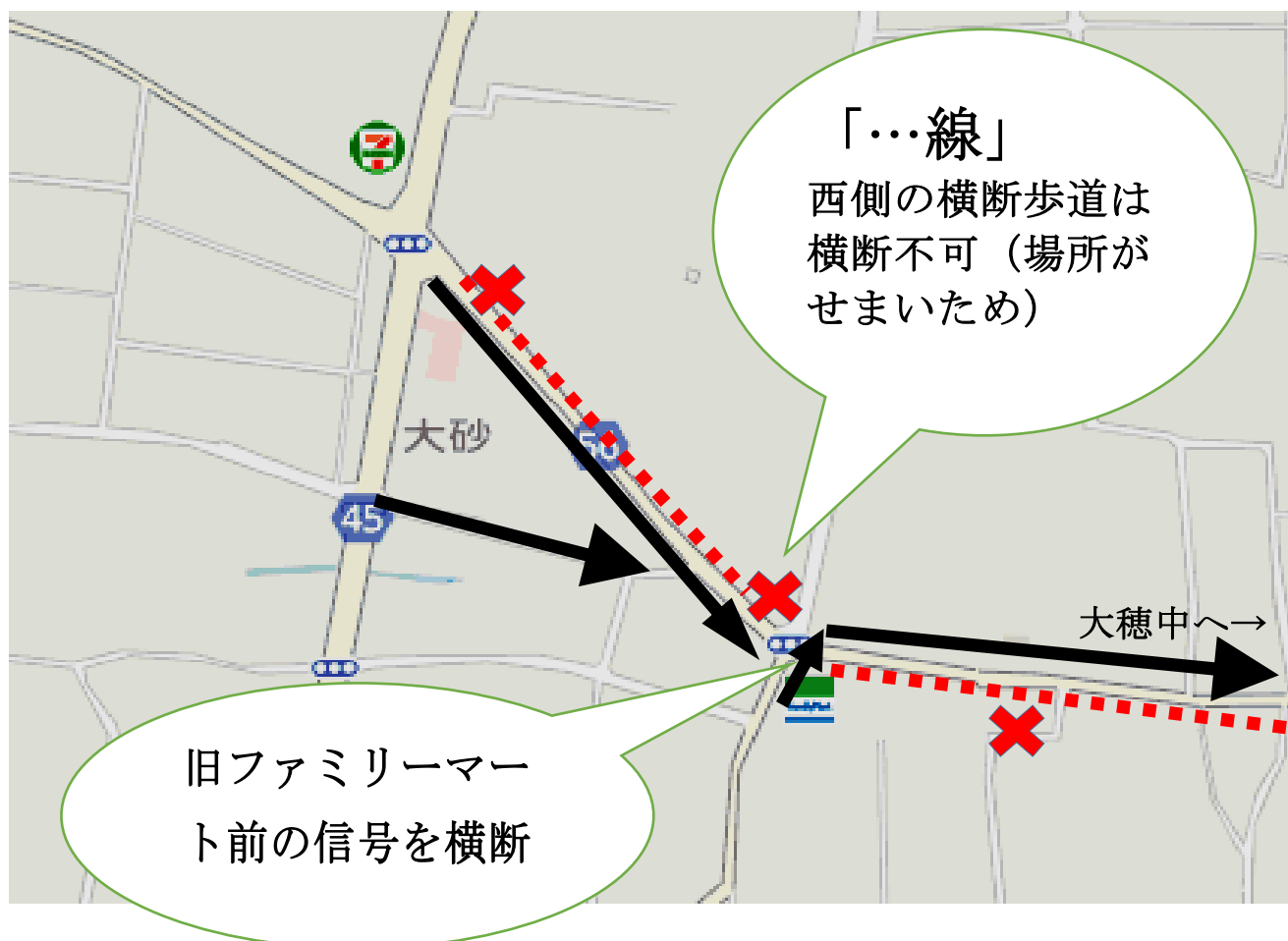
- ①三差路
- ②旧セーブオン前信号
- ③交差点
- ④地蔵前
- ⑤教育研修センター前
- ⑥パチンコオークラ～篠崎変電所
- ⑦TAIRAYA とホームマック付近
- ⑧筑穂セブンイレブン～ホームマック
- ⑨大穂中学校正門前

車の往来が多いので注意。団地に住んでいる生徒のみ通行可。
 信号が青になってから必ず渡る。
 必ず一時停止をする。
 必ず一時停止をする。並進しない。
 車道は通行せず、歩道を一列で通行する。
 ただし、歩行者優先。道路の横断禁止。
 道幅が狭く、車の往来が多いため通行しない。
 ホームマック側ではなく、TAIRAYA 側の歩道を通行する。
 (西大通を過ぎると歩道がなくなるため。)
 → 篠崎セブンイレブン前の信号を渡る。
 → 飯島理容室前の道を北側に入る。
 車の往来が多いため通行しない。
 送り迎えの車の出入りがあるため、通行しない

通学路地図② 筑穂周辺



通学路地図③ 大砂周辺



12 学習・テストについて

1 7年生の学習は、

- ◎授業時間 50分 ◎算数→数学、図工→美術と教科名が変わる。
- ◎教科担任制 ◎家庭での自主学習が大切（学習量、学習レベルが増すため）

2 テストの予定 ※R8から名称を「校内テスト」に変更。年4回であったものを3回に。

中学校の大きなテストには、校内テストと実力テストがあります（他に、各教科授業で、単元・小テストで学習の定着度を確認・補強します。）。校内テスト（旧：中間・期末）は、授業での学習内容の定着度をみるものです。出題範囲は2週間前に生徒に示され、部活動も3日前から停止され、学習に専念することとなります。実力テストは、学力を広く把握し、県立高校入試に近い形式です。特に9年生では、実力テストを毎月実施（夏季休業日なし）し、進路決定の判断材料です。

月	テスト・面談	月	テスト・面談
4月	実力テスト（5教科）	11月	実力テスト（5教科） 校内テスト②（5教科）
7月	校内テスト①（2日間で5科、技能教科） 三者面談 ※例年6月の中間テストなし	1月	学力診断テスト（5教科） 二者面談（保護者・担任）
9月	実力テスト（5教科）※R8から	2月	校内テスト③（9教科）

※テストの答えは、返却後、学習内容を反省したり、課題を見つけたりする資料となります。
※定期テストの結果は、「テスト個票」で保護者に知らせます。本人の各教科及び合計点数と学年の平均点が記載されています。学年順位もお知らせします。

3 学習のスタイル

- ◎基本的に全て自分で計画を立て、コツコツと自分で努力しましょう。
- ◎家庭学習は毎日ノートに行いましょう。 ※毎朝、8:10までに自主学習ノートを提出
- ◎提出物は提出範囲全てをやって、期限内に提出しましょう。
- ※提出できなかったら、居残りを行うことがあります。

☆**努力の壺をいっぱいにするために ◎授業を大切にしましょう。**

- ・毎日続ける！（“ためて一気に”はあまり効果がない）
- ・先生達をうまく使う！（質問や悩み相談など）
- ・お互いが向上し合うために友達はある！（友達に分かるように教えてあげられたら120%理解していることになる）

4 基礎学力・語彙力・表現力を向上させるための大穂中の取組み

ORT（大穂リーディングタイム）

（1）ねらい

「全校一斉読書タイム」を設け、継続して読書活動を行うことで、集中力・語彙力・読解力・表現力の向上をめざす。さらに、一日を落ち着いた心でスタートさせる準備にもなる。

（2）実施日 月～金曜日の8:10～8:15（出席確認後、すぐに始める）

（3）実施方法

- ・登校したら荷物を整理し、着席してすぐに読書を始める。（私語はしない。）
- ・本は活字のみで、各自持参する。（漫画や雑誌、攻略本、携帯小説は認めない。）
- ・定期的に読書カードに記録して提出する。

※年間30冊で「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」表彰あり（通知票、調査書にも記載）

OST（大穂スタディタイム）

（1）ねらい

・学習時間を確保し、実施することで、基礎学力の向上を図る。

（2）実施日

・原則、水曜日清掃時 ※日課変更等で、違う曜日や回数に変更等の場合あり

（3）実施方法

- ・ICTを活用し、茨城県基礎力アップチャレンジ等に取り組む
- ・学年や教科の実態等により、プリント等の学習教材に取り組む

辞書の活用

(1) ねらい

国語辞典及び英和辞典を必要なときにすぐに引ける環境を作り、学習好奇心や語彙力向上をめざす。

(2) 実施方法

- ・各自、国語辞典・英和辞典を持参する。（記名し、学校保管。または毎日もってくる。）
※ 電子辞書は、破損や紛失の可能性があるため、書物としての辞書を推奨しています。
禁止にはしていませんが、ゲーム機能などがついているものはご遠慮ください。
- ・国語・英語の授業ではもちろん、全ての教科で積極的に活用する。
- ・読書本を忘れたときは、辞書を読んでもよい。（「辞書は読むものである！」）
- ☆「辞書バック（入学後一括購入）」を机のわきにかける（国語辞典・英和辞典・読書の本を入れる）。いつでもすぐに辞書を引き、語彙力・基礎学力を向上させることがねらい。

各種検定試験

○大穂中学校で実施している検定

- ・日本漢字能力検定 ・実用英語技能検定 ・実用数学技能検定
- それぞれ年2、3回程度、中学校を会場として実施している。

（ただし、人数が少ない場合は、中学校を会場として実施できないこともある。）

○この3つの検定は、「3級」が中学校卒業程度のレベルといわれている。高校入試の際に調査書にも記載できる。自分の力に合わせて、ぜひ、挑戦してほしいと思います。

※第1回目の検定は、それぞれ6月頃に実施予定。詳細は教科担当から連絡がある。

受検希望者は、申し込み〆切を確認の上、教科担当まで申し込む。

連絡・生活ノートの活用

(1) ねらい

見通しをもって生活し、自分を振り返る時間をもつ。次の日の予定や課題を確認し、課題や提出物の忘れ、学習用具の忘れがないようにする。

(2) 実施方法

- ・ノートは学校で購入。（常に見る、メモできる手帳として活用する。）
- ・帰りの会前に、翌日の予定や準備物、提出物についてメモをする。
- ・1日の振り返りを記入する。
- ・家庭での学習の計画を立てる。家庭では、翌日の準備をし、家庭学習時間を記入する。
- ・毎朝担任に提出し、生活状況を確認してもらう。

学習用具の徹底

(1) 筆記用具や定規・コンパスはもちろん、学習用具を忘れると、学習効果は上がらない。

毎日、前日の夜には、次の日の学習用具を確認する習慣を付けたい。

(2) 必要のないもの（机上が乱雑になるペンの数、香りのあるもの等）は、学習の妨げになる。

家庭での自主学習

(1) ねらい

学習内容の定着を図り、基礎学力を向上させるために、家庭学習を習慣化する。

(2) 実施方法 ※各教科から課題が出されることもある。

- ・自主学習時間の確保。自分でノートを用意し、行う。
- ・日付を書き、問題集を解く場合はページ番号を書く。
- ・中学校で購入したワーク等を家庭学習で使ってよい。

13 進学先一覧（参考：令和6年度）

茨城県立高校	
学校名	学科名
土浦第一	普通
土浦第二	普通
土浦第三	普通
	商業に関する学
土浦工業	機械
	電気
	情報技術
	建築
	土木
牛久	普通
牛久栄進	普通
つくばサイエンス	科学技術
	普通
伊奈	普通
竹園	普通、国際
筑波	地域キャリアビジネス
	進学アドバンスト
守谷	普通
下妻第一	普通
下妻第二	普通
石下紫峰	普通
水戸農業	畜産
水海道第二	普通
	商業
	家政
取手第一	総合
藤代紫水	普通
竜ヶ崎第二	人間文化
真壁	普通
水戸南	定時制

その他の公立	
学校名	
茨城工業高等専門学校	
水戸高等特別支援	
茎崎（定時）	
私立高校	
学校名	
つくば秀英	
東風	
常総学院	
土浦日大	
霞ヶ浦	
鹿島学園	
東洋大牛久	
聖徳	
日南学園	
中央学院	
通信制高校	
学校名	
野田鎌田学園	
クラーク国際	
N高等学校	
S高等学校	
EXPG高等学院（N高）	
翔洋学園	
つくば秀開成	
飛鳥未来きぼう	
パリ総合美容	
鹿島学園	

14 令和8年度 啓志式（案）について

※変更のある場合等は、その都度連絡します。

- (1) 期 日 令和8年4月9日(木)
- (2) 会 場 大穂中学校 体育館
- (3) 日 程
- | | | |
|--------|-------------|---------------|
| 【受 付】 | 12:40～13:00 | 生 徒：西側昇降口 |
| | | 保護者：体育館前 |
| 【入 場】 | 13:55～14:00 | |
| 【啓志式】 | 14:00～15:20 | |
| 【学級活動】 | 15:30～16:00 | |
| 【下 校】 | 16:00頃の予定 | (生徒は保護者と共に下校) |

※ 啓志式当日、保護者の皆様には、新入生と一緒においでいただきますようお願いいたします。本人だけの自転車による登校となりませんようご協力ください。

※ 受付場所に掲示された学級編制や教室の場所を確認してから受付を済ませるようお願いいたします。

※ 受付終了後、新入生は各教室で、保護者の皆様は体育館にて日程等の連絡を行います。

- (4) 新入生持参物
- | | |
|--------|---------------|
| ① 上履き | ② バッグ（教科書用） |
| ③ ハンカチ | ④ 筆記用具 |
| | ⑤ 制服（登校時より着用） |

＜予定される配付物＞

教科書、ヘルメット、たすき、名札、文書等

- (5) その他

- ・ 駐車場は、南門から入り、誘導に従い校庭をご利用ください。お帰りの際は、東門をご利用ください。
- ・ 保護者の皆様は、体育館前での受付をお願いします。

15 制服、体操服、上履き等取扱店

イイタケ洋品店	つくば市大曾根 2946 の 1	864-2620
八田屋洋品店	つくば市大曾根 688	864-0029
マルチュウアイタ	つくば市西高野 1083 の 38	865-0646
会田呉服店	つくば市吉沼 4090-1	865-0030